

平成31(2019)年度使用教科書採択理由(前期課程)

神戸大学附属中等教育学校

No	教科	発行者	採 択 理 由
1	国語	三省堂	教材のバランスもよく、小学校での学習を踏まえ中学の学習にスムーズに入れるように、読み方を学ぶために大事なポイントをおさえることができる構成になっている。また、漢字や文法などことばの学習にも主体的に取り組めるように工夫されており、自ら学ぶことや日々の生活とのつながりなど意識づけられる。確かなことばの力をつけることを主眼におき、学び方を明確にしたうえで、その学びを活用する方法を示した教科書になっている。
2	国語 (書写)	光村	内容、資料、表現、体裁全てにわたってバランスが取れており、使いやすい内容となっている。手本は、清明で、どの文字も2色筆で書かれており、筆脈がわかりやすく、解説も簡潔で的確である。
3	社会 (地理)	東書	「世界の諸地域」「日本の諸地域」では複数のグラフによって他地域と比較ができ、該当する地域の特色がつかみやすい。各節を貫く学習テーマが例示されており、生徒が目標を設定しやすい。「日本の諸地域」では、自然環境・人口分布・産業のそれぞれが地図で示され、効果的に授業で活用できる。
4	社会 (歴史)	清水	各章のはじめに世界史から見た視点が詳細に述べられており、本校の「歴史基礎」との関連づけがしやすい。各章の終わりに設定された「整理してまとめよう」というコーナーでは、多角的に時代の特徴が捉えられるように工夫され、自分の言葉で表現してまとめられるように配慮されている。
5	社会 (公民)	東書	「公民にアクセス」というコーナーが設けられており、近年話題となった社会問題が掲載され、探究的な学びへと容易につながることができるよう工夫されている。見開き2ページのうち左ページ上段にある本時の問いと右ページ下段にある本時のまとめを促す問いが効果的である。
6	社会 (地図)	東書	地理的分野教科書との関連性が高く、教科書の主題に即した主題図が掲載されている。各州ごとの鳥瞰図が大きく掲載されており、地理的特色がつかみやすくなっている。地形図がさまざまなグラフやデータと関連づけられており、生徒が自ら進んで日本や世界について思考することができる。
7	数学	数研	身近な題材から自然な流れで数学の理論に落とし込めるように工夫されており、生徒が教科書の学習に興味を持ちやすくなっている。章末の練習問題が充実しており、問題を解きながら内容の理解が深められるような配慮がなされている。発展的な内容にも踏み込んでいる。
8	理科	啓林館	巨視的・微視的な事象が適切な図で表現され、かつ写真や資料が豊富で、生徒の関心を高める工夫がなされている。生徒の理解を助ける要素として、基本的な内容はもちろんのこと、中学理科から高等学校理科への橋渡しとしての発展的な内容も豊富である。
9	音楽	教芸	表紙絵や口絵にも邦楽がバランスよく扱われている。音楽学習MAPでは音楽の領域ごとの関わりを示しており、生徒が何を目標に学習すればよいのか分かり易くなっている。また生涯音楽を楽しむにあたっての基本事項がおさえられているので卒業後も使える内容になっている。
10	美術	開隆堂	「色彩ホームページ」などの色に関する内容が充実しており、一年次で取り扱う重要な題材である色彩の学習に取り組むやすいために考えたため。また、中学1年生でも親しみやすいような図像が多く掲載されているため。図表等が適切に取り入れられていることに加え、授業で学んだ知識を、自らの生活の中で実践していく力へと繋げるために必要な課題学習が適切に設定されている。
11	保健体育	大修館	図表等が適切に取り入れられていることに加え、授業で学んだ知識を、自らの生活の中で実践していく力へと繋げるために必要な課題学習が適切に設定されている。また、後期課程で同社の教科書を採択予定しており、内容的にも接続しているため。
12	技術・家庭 (技術)	開隆堂	教科書の初めに、3年間の学習のガイダンスとなるページがあり、見通しをもった学習が可能である。図表、イラスト、写真など生徒の興味関心を高めることができ、生徒が各自の生活を実践的に取り組みやすい内容になっており、授業で活用しやすい。
13	技術・家庭 (家庭)	開隆堂	教科書の初めに、3年間の学習のガイダンスとなるページがあり、生徒に3年間の見通しを持って学ばせることができる。また、図表、イラスト、写真など、生徒の興味関心を持てる資料が多く掲載されていて、教科書としても資料集としても十分使い応えのある内容のため、授業で活用しやすい。
14	外国語 (英語)	三省堂	4技能の活動がバランスよく配置されている。1年時からまとまった英文を書いたり、話したりするプロジェクト学習が組まれており、それを土台としスピーチやプレゼンテーション活動に発展させることができる。また、扱っている表現や語彙が比較的多く題材も多岐に渡っているため豊富なインプットを与えることができる。